



野口 克博 議員
(市民クラブ)

市歌の制定を

市歌を制定する予定はない

総合政策部長

問 埼玉県には県歌がある。久喜市、さいたま市にも市歌がある。市歌があると郷土愛が生まれる。白岡市発足を記念して、市の歌の制定を切望するが、いかがか。



答 現在のところ市制施行記念事業として市歌を制定する予定はない。しかしながら、新時代にふさわしい新市のイメージを創出するとともに、ふるさと意識や一体感をより一層醸成するため、コーポレート・アイデンティティ戦略に取り組むことは意義がある。今後、市歌の制定を含めたコーポレート・アイデンティティの導入について、効果や活用方法など様々な観点から検討したい。

Q&A 一般質問



野牛・高岩土地区画整理地内の調整池

問 事業完了の見通しは、25年度末の換地処分を目指しているが、従前地分筆や関係機関との調整の中で、換地処分時期は、数か月延びる状況である。保留地処分の状況は、一般保留地の約86%が売却済みで、今年度4画地の公売を行っている。付け保留地は約61%が売却済みである。未契約者は今年度6月から各戸説明に伺い、様々なご意見を伺った。先進事例などを参考に対応策を検討し、すべて契約できるように努力する。

問 本土地区画整理事業は、昭和62年度の事業開始以来、26年目を迎える。間4回の事業計画の変更を行い、資金計画の見直し

や事業期間の延伸を図りながら、事業を進めているが現在の事業の進捗状況から見て、事業期間内の完了の見通しは。また、事業の財

事業の完了と 保留地処分に努力する

都市整備部長

野牛・高岩土地 区画整理事業は



関根 頌二 議員
(白新会)

源として極めて重要な保留地の処分状況はどのようになっているのか、特に付け保留地の処分は、今後どのように進めていく予定なのか伺う。

白岡西部産業団地への 周辺整備は

積極的に整備を進めたい

町長

問 この事業は平成18年度から地元地権者による土地利用協議会と小島町長を筆頭に、埼玉県知事や関係部局への要望活動により事業化が決定された。その結果、国内最大の物流企業である株式会社パルタックがきまった。この企業は、物流企業ではあるが雇用においてもパート従業員を含む約1230名の雇用が生まれる。西部産業団地への通勤者の増加によるアクセス向上を考え、道路整備をどのように考えているか。

答 今後の分譲区画についても、企業への誘致活動を行い、埼玉県企業局に対しても積極的に要望をしていく。また、産業団地からのアクセスについては、新白岡駅方面からの都市計画道路篠津柴山線の整備を図ることにより、産業団地



白岡西部産業団地周辺

や既存工業団地への通勤者の利便性が図られる。さらに駅利用者の増加による周辺の経済効果も期待できることから積極的に整備を進めていく。

記念樹の森の制定を 梨の木を 植栽することは難しい

総合政策部長

問 全国各地では記念樹の森を作り、街の緑化に大いに役立っているの聞いています。市民のいろいろな記念日に市の花である梨の木を植え、記念のプレートを付ける。桜が終わると特産の梨は幸水、豊水、新興と次々と花を咲かせ、記念樹の森が花の名所となる。市制施行の記念事業として、市役所周辺を記念樹の森として指定し、市の花である梨の花の森とする考えはないか伺う。

答 梨の木は管理が難しく、適切な管理を行わないと病虫害の発生など梨の栽培に被害をもたらすお

それがある。このことから現状において、市役所周辺に記念樹の森として制定し、梨の木を植栽することは、大変難しい。



梨の花

ほかに「町長の選挙公約について」の質問がありました。